

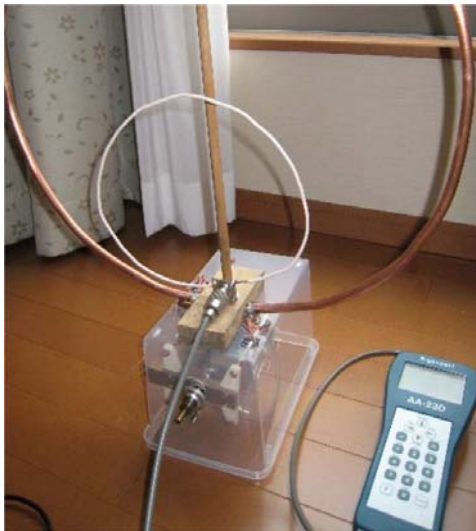
MLA48



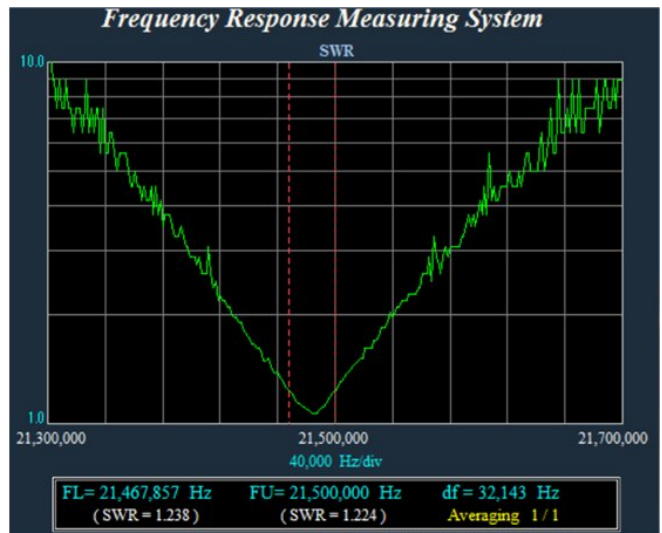
MLA48プロジェクト

4月度 合同アイボール・ミーティング

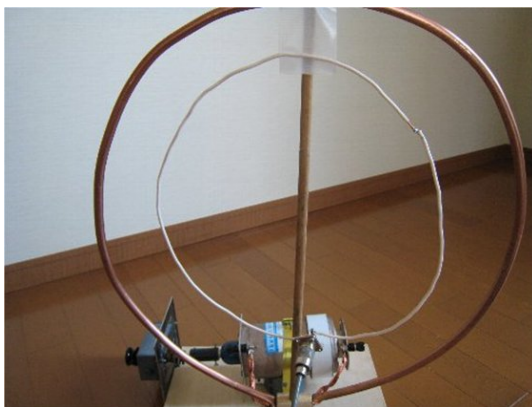
4月26日（土）、長津田地区センターで、横浜みどりクラブとの合同開催でした。MLA48からは大島さんが『JA1BJJのMLA基本実験』と題して、直径43cmのMLAで7と21MHzで同調をとるために、結合リングの工夫を発表されました。また、7K2MLY 八田さんは、真空バリコンを使った力作のMLAや、各種Isotronアンテナを何本も持参していただき、「ほんの一部です」というお披露目にはおどろきました、hi。



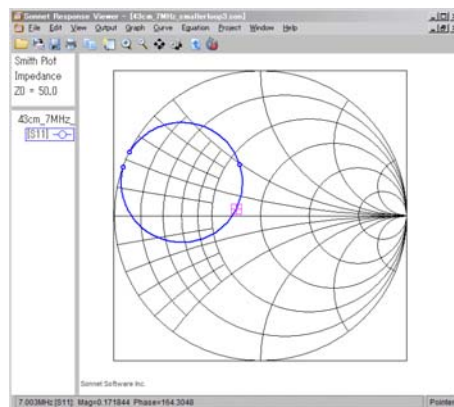
メイン・ループはエアコン用の銅パイプ。



21.5MHzに同調している。メインの1/2直径、大きめのリンク・コイル。



メイン・ループの1/2直径の結合ループ。



直径8cmの結合ループ。

同じメイン・ループを使って7MHzで同調を取ろうとしたが、一般的に推奨されている、メイン・ループの1/5直径の結合リングでは、SWRが高かったそうです。最終的に、結合リングの大きさは、メイン・ループ直径の約1/2で、SWRは2まで追い込めたそうです。

電磁界シミュレータで確認しましたが、確かに大きいループで同調はとれましたが、SWRは3.5でした。逆に結合リングの直径を1/5よりも小さくしてみました。直径わずか6cmでも整合がとれ、その後8cmでもSWRは1.5になりました（ループ直径43cmでは、7MHzの放射効率は低そうです）。(DE JG1UNE)

